



夏休み期間に成長した子供達の活躍がカギ

校長 竹花 正徳

夏休みはいかがお過ごしだったでしょうか。パリではオリンピックが開催され、日本の選手が活躍していました。皆様も様々な過ごし方をしたことと思います。学校も暑い中でしたが、7月には日光宿泊学習（ひまわり学級5・6年）、盆踊りオープニング演奏（金管バンド）、そして、PTA、開かれた学校づくり協議会主催、地域の皆様のご協力のもと「80周年だヨ！全員集合 夏祭り」が行われました。久しぶりの校庭での夏祭りに教職員も参加させていただき、梅二っ子の楽しそうな姿を見ることができました。

8月中旬には、南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）関連や台風7号関連の情報で、安全第一に予定を変更されたご家庭もあったのではないのでしょうか。幸い、今回の台風でも大きな被害はありませんでしたが、災害はいつやってくるか分かりません。「マイ・タイムライン」や「東京防災」も参考になると思います。

様々なことがあった夏休み期間でしたが、前期後半が始まりました。まだまだ暑い日が続きます。9月には、鋸南自然教室、社会科見学等、そして、周年関連のタイムカプセルの開封や新たな封入があります。これからも、皆様のご協力をお願いします。

日生劇場観劇

7月18日（木）に日生劇場に「ジャック・オー・ランド～ユーリと魔物の笛」のミュージカルを観にいきました。

このミュージカルは、人間にだまされ、“信じる心”を失った、魔物の王ジャック・オーが人間の男の子ユーリと魔物のコブとの友情をきっかけに再び“信じる心”を取り戻すストーリーでした。

4年生の子供たちの感想を読むと、魔物の王ジャック・オーが“信じる心”を取り戻す場面が感動したと書いている人が多かったです。舞台装置や歌声の迫力に驚いていた児童も多くいました。

暑い日でしたが、交通ルールを守り、駅や劇場などで公共施設をどのように利用したら良いか、しっかり考えて行動することができました。

ひまわり学級日光自然教室

7月24日から26日まで、日光宿泊学習に参加してきました。この行事は、足立区の特別支援学級20校が参加するもので、同じ部屋でおしゃべりをしたり、キャンプファイヤーなどのレクリエーションをしたり交流を深めました。

また、この宿泊学習で「自分のことは自分でやるように努力する」「たくさん友達と交流する」「美しい自然を楽しむ」をめあてにしました。2泊3日の体験を通して、子どもたちは一段と成長し、高学年として頼もしい姿になって帰ってきました。この経験がさらなる自信につながることを期待しています。